



明けましておめでとうございます

CTF 松阪会員の皆様におかれましては、穏やかな新年を迎えられたことと存じます。

丸3年になる“新型コロナウイルス”のパンデミックや昨年2月に始まった“ウクライナ侵攻”はなかなか収まりそうにないですね。早く終わって欲しいものです！

今年は「卯年」ですね。「卯」（うさぎ）は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年とのことです!!!



スキルアップ研修会

日ごろ講師役を引き受けて頂いていますスタッフを対象に、1月28日（土）9時～11時に研修会を実施します。この研修会の詳細については次号でお知らせいたします。



みえ松阪マラソン 2022

12月18日に開催されました松阪マラソンを応援してきました。このマラソン大会は2年越しのようで今回はコロナにもまけず開催されました。

スタート地点のクラギ文化ホール付近はもう人でいっぱい。道幅の広い道路なのにぎゅうぎゅう詰めです。たしかスターター台に竹上市長や瀬古利彦さんと野口みずきさんがいるはずですが声は聞こえず姿はわからず人の頭しかみえない状態でした。そろそろスタート時間とっていたら凄いい地響きとともに人波が徐々に動きだした。トップであろう川内選手はどこだろう。うねうねと動く人波しか見えず。ともかく声援はすごいです。



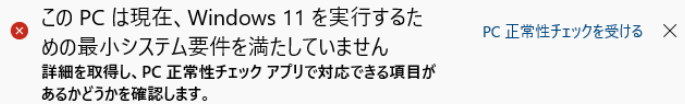
この日市内を含めいたるところで通行止めになっており、朝早くから車で来場された方は規制が解除されるまでその場たいきのようでした。そいえばヤフコメも交通規制のことで否定的な意見がおおかったような・・・。 T.K



古いパソコンを Windows11 へアップグレードする



Windows10 のサポートは、2025 年 10 月 14 日に終了することが明らかになっています。そこで windows11 にアップデートしようとする機種によっては下図のように最小システムの要件をみてしていないとメッセージが表示され Word11 にアップデートできない表示がでます。



Windows11 のシステム要件は PC 正常性チェックアプリを使用することで、お使いの PC で Windows11 を実行できるかを確認できます。PC 正常性チェックでは、Windows11 の動作に必要なさまざまな要件が自動でチェックされます。

例えば、PC の心臓部となる CPU に関しては「1GHz 以上で 2 コア以上の 64bit 互換プロセッサまたは SoC」とありますが、実際にチェックを行なうと「自分の PC のスペックは満たしているはずなのに弾かれる」という状況が発生します。

これは、Microsoft が公式にサポートする CPU が比較的新しい CPU に限定されるためです。実際には第 8 世代の CPU(2017 年)以降が対象となります。

これ以外にもセキュリティ関連の項目とか古い機種ではアップデート対象外になります。



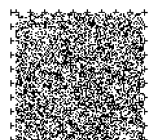
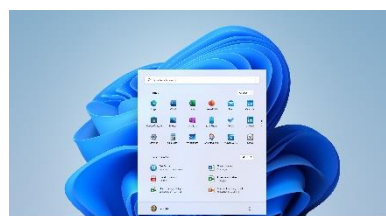
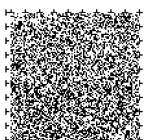
そうした PC を Windows 10 から Windows 11 にアップグレードする方法として、Microsoft が公式にレジストリを編集する方法を提供していましたが、この方法で Windows 11 にアップグレードした場合、Windows11 2022 Update にはアップデートできなくなっています。

そこで非公式ながらシステム要件を満たさない PC を Windows11 2022 Update にアップデートする方法を紹介します。あくまでも、システム要件を満たさないため、不具合などが発生する可能性も否定できないので、自己責任であることを忘れないでください。

システム要件を満たさない PC を Windows11 2022 Update にアップデートする方法として下記の方法があります。

1. ISO ファイルを使ったアップデートで要件チェックを回避する
2. Rufus を使って要件チェックを回避するインストール USB メモリを作成する

これらの詳細については次号で解説します。





活動報告

【12月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(13、20日)

難病患者さんへの意思伝達支援

(1日、2日、8日、15日、22日)



活動予定

【1月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

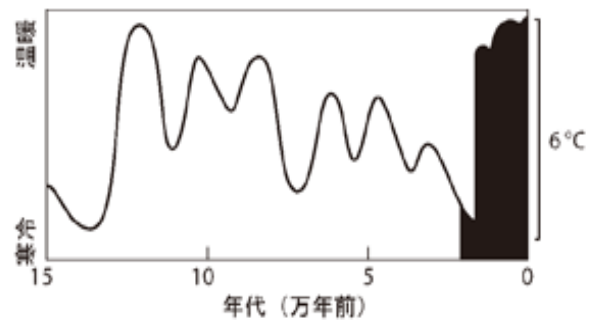
10日、17日、24日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

徒然なるままに

地球の温暖化はいつごろから始まったか？

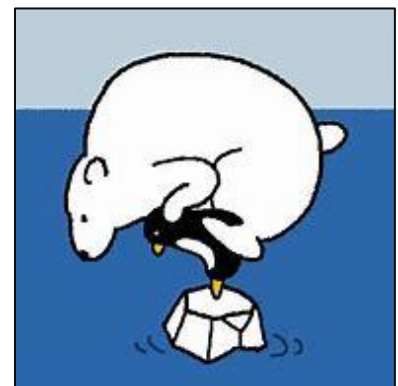
地球が誕生した46億年前には、地球は灼熱の“マグマオーシャン”だった。その後、地球はどんどん冷えて海洋と大気が作られた訳であるが、数十億年という長い歴史の中で氷河期のような数万年から数千万年にわたる大きな気候変動を何回も経験してきたのじゃ。そのような長い大きな気候変動の中で考えると、現在は2万年くらい前から始まった「温暖化」の途中にあると云われておるぞ。



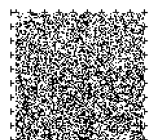
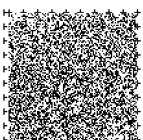
ややこしいのであるが、上に述べた「温暖化」は、最近よく問題にされている“地球温暖化”とは話が全く違うのじゃ。最近問題となっているのは、ここ数百年くらいの間の温度上昇、特にその原因として人間の生活・経済活動が関連しているのじゃ。1980年代からアメリカ議会などでこの問題が議論され始めて、1989年にはある科学者がアメリカ議会で「99%の確率で温暖化は起きる」と発言したことでさらに注目を集めたそうじゃ。

ここで注意しなければならないのは、人間の生活や経済活動とは関係のない原因で起きる数年程度の異常気象や数十年あるいは数万年以上にわたる気候変動が「もともと」存在するということじゃ。この「もともとある」温度変動と、人間活動が原因と考えられる温度変動とを区別することは科学者にとってもなかなか難しいそうじゃ。

・・・ということで、「地球温暖化はいつごろから始まったの？」に答えることは簡単なことではないぞー！



【参考】名古屋大学、マイクロソフト





歩道沿いの空き地に花壇を作ってみた

UP

以前小学校の登校ルート上に雑木が生い茂り危ない箇所あるとのことで、地域で雑木の伐採などを行い整備した箇所があり、ちょっとした空き地になっていました。

ちょうど松阪マラソンのルート上にもなっていることから花壇作ってみたらとのつばやきのもと整備することになってしまいました。よけいなことを言うじゃないと誰しも思っているじゃねと思いながらもどんどん計画が進み作業開始です。



雑木伐採時の根っ子とかがいたるところにあり、撤去しようとスコップで頑張ってみたもののそう簡単には引っっこ抜けません。そこで重機の出番です。人力で撤去していた根っ子も簡単に排出でき一挙に整備が進みました。



このままでは花壇となる土が少ないため近くの採石場から山土をもらって盛土を作ります。この時土砂が歩道側に流れ出さないよう杭と板で土留めを作っておきます。



盛土ができればよいよ花を植える畝づくりです。今回はマリーゴールドを植えました。このマリーゴールドは種から育てたものをこの花壇に移植しました。



ところでこのマリーゴールド、マラソンが開催される 12 月にはすっかり枯れてしまいましたのでパンジー200 株に植え替えました。幸い花の水やりや草取りなどは近くの方が管理していただいているのでありがたいことです。

車で通りすぎるとなかなか気が付きませんが自転車や徒歩では気づきますので少しでも憩いが得られればと思っています。



編集後記

松阪マラソンも無事に終わりあっという間に新年です。相変わらずコロナウイルスは収束の気配も見せず感染するのが当たり前の様相です。

さて 2023 年の抱負も色々お持ちだと思います。いろんな問題などがあろうかと思いますが、今年も一年よろしくお祈りします。

皆様も体調管理にご留意ください。



CTF 通信第 238 号

2023 年（令和 5 年）1 月発行
発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 山 田 則 男

住 所 〒515-0083

松阪市中町 6-9-1401

電 話 0598-26-6333

<http://ctf-matsusaka.sakura.ne.jp/>

